

第91回メーデーへのメッセージ

第91回メーデーの開催を祝し、ご参集の皆様にご心より連帯のご挨拶を申し上げます。

先の参議院選挙では羽田雄一郎候補に大きなご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

今次メーデーは、昨年の台風19号など甚大な自然災害に続き、新型コロナウイルスの感染が拡大する極めて憂慮すべき事態の中で迎えるところとなりました。

私たちはこれまで、働く人々、生活者の不安や生活困窮の実態をしっかりと受け止め、安心社会を早期に取り戻すために、安倍政権の迷走、諸対策へ立ち遅れを厳しく追及してきました。

国民民主党は、国民の健康と命を守るために、最悪を想定し先手で対策を講じて行きます。水際対策とクルーズ船対応、PCR検査や医療体制の構築など、遅れをとった現政権には任せてられない状況にあります。給付の拡大、事業の継続と雇用の維持、医療・検査体制の強化を訴え続けていきます。

私たちは、国民のための国民の政治を実現するために立憲民主党などと連携し戦後最大の危機的状況立ち向かっており、感染を拡大させない、倒産させない、解雇させない、自殺者を出さないことを政治の責任と受け止めています。

ともにこの危機を乗り越えるために、結集される「働く者」「生活者」の立場に立って、皆様の健康といのち、生活と雇用を守るために全力を尽くします。

今こそ一層団結を強め、生活と職場において新型コロナの感染拡大を何としても阻止し、この長野の地から希望に満ちた新しい国づくりに向けた大きなうねりを巻き起こしていきましょう。

100年の節目のメーデーを祝し、貴地域協議会の皆様のご健闘を心より祈念し、連帯のご挨拶と致します。

2020年5月1日

国民民主党長野県総支部連合会

代表 衆議院議員 篠原 孝